

PLEIADES



シュワスマン・ワハマン第3彗星C核 2006/05/06 0:58 (JST) Nikon D70 + 180mm F2.8ED トリミング
ISO 800 + 120Sec x 2 + アトラス赤道儀 撮影: 柴田健一 (古潭観測所にて) 詳細は5P参照

札幌天文同好会 Sapporo Astronomy Club

札幌天文同好会50周年

事務局

2006年7月7日は、当会が発足してから、50年目のお目出度い日です。
つきましては、4月例会において、50周年記念祝賀会の開催を決定いたしました。
開催日時は、7月例会に併せて、7月1日(土)18:30から。
実行委員長は中山事務局長、会場手配は、越後会員です。
日頃例会に参加できない会員の方も、ぜひ、出席していただくよう、ご案内いたします。
詳細はP-6、事務局よりをご覧ください。

5月例会 出席者の一言

中山 正：久しぶりに彗星を見ました。双眼鏡で2個同じ方向に見たのは初めての体験でした。この、SW3はもう少し楽しませてください。大人の科学ニュートン望遠鏡を作って見ました。月のクレーターは編心絞り入れて、分かるようになりました。来月はスピカ食にチャレンジしたいと思います。

後藤榮雄：5月10日から17日まで中国の古都、西安（シーアン）（旧名長安）と、シルクロードの要衝、敦煌（トン・ホワン）に行ってきます。西安2泊、敦煌4泊、上海1泊です。敦煌では2夜講義もあり、真面目な観光ツアーです。敦煌では砂漠へ出て星空を見る時間もありますが、何時頃どのくらいの時間、星空を見られるか分かりませんが、一応三脚と一眼レフを持って行こうと考えています。彗星は見られないと思います。

西野 浩：昨日でようやく仕事から解放され、今日・明日とGWの休日を味わうことが出来ます。と言っても今日は、先月の例会の時から、仕事・仕事でようやくの休みだったので、掃除や洗濯で1日がつぶれてしまいました。今晚、晴れば良いのですけれど。それにしても視



力が落ちてピントが合わなくなりました。これから星を見て視力の回復を図ろうと思います。

今年もムーンライトウォッチングが始まります。皆様のご協力をお願いします。

越後恵子：3日は晩成で彗星観測をしましたが、段々雲がかかり残念でした。望遠鏡で薄く見えたのでよし！としました。ところが今日、私が双眼鏡で見つけた薄く見えていた彗星らしき天体が本物であると柴田さんから教えられました。もし、そうだったら行った甲斐がありました。行き帰りの道中、山菜採りなども楽しみましたので満足（？）観測会になりました。

生田 盛：天文観測のため海外に遠征する半分は、旅の楽しみである。今年はまだ2回（アラスカ・トルコ）になったが、行く先々で異文化に触れるのは、誠に楽しい。出来るだけ若い内に外国旅行とし、体力が落ちてきたら国内旅行に切り替えようと思っている。

柴田健一：編集後記をご覧ください。



2006年 トルコ皆既日食

生田 盛

予てから「皆既日食を一度^{注1}見てみたいものだ」と、そのチャンスをうかがっておりました。2006年3月に北アフリカ、地中海、トルコ、ロシアにかけて条件の良い皆既日食があることを知り「日通旅行・天文ガイド主催の日食観測ツアー」に参加することにしました。観測地にトルコを選んだのはイスラム文明にも触れてみたいと思ったからです。

観測場所は主催者があらかじめ2度の下見をして選定されていたトルコ南部地中海沿岸の町「アンタルヤ市シデ」でトルコでも有数の観光リゾート

地です。投宿した「シーザースホテル」は地中海までプライベートビーチが広がる観測には最適の場所でした。

皆既日食当日(2006年3月29日皆既開始13時54分)は朝から快晴で素晴らしい「皆既日食3分48秒間」を堪能することが出来ました。

注1：正確には1943年(昭和18年)2月5日に北海道を縦断した皆既日食を見た記憶があります。太平洋戦争の真っ只中にもかかわらず、学校の先生が引率してスキー場で観測しました。



ダイヤモンドリング



内部 コロナ



外部 コロナ

2006年 トルコ皆既日食

大場 與志男

生田さんが大場さんと交換したビデオから、4コマを切り出させていただきました。

大場さんの編集子宛のコメントとともに紹介いたします。

なお、ツアーは誠報社で山形から8名が参加。観測地は古都コンヤ(N37°52', E32°30')です。



前略

ようやく札幌も良い季候となったことでしょうか。貴メール拝見しました。生田さんと交換したビデオを例会で見させて頂き、有り難うございます。テープに同封のメモにカメラ、撮影方法など書きましたが、タイ/ハンガリー/ザンビア/オーストラリアと同じ方法でようやく思い通り撮ることが出来ました。限られた機材でこの程度しか出来ませんが、まだまだ素晴らしい画像を残した方が大勢とっております。同じ誠報社のツアーで月天誌に記事を書かれた方もおりましたので読まれたとおもいます。

とにかく、晴れて良かったです。トルコは(特に内陸部)は、晴れる確率が低いと云われていましたから。

結果的に全ての日食ツアー - で一番楽しめた、とっております。あれこれ欲張らずにビデオのみ、NDフィルターワークに集中しました。時計は前日の夜、皆で合わせました。カメラはHi-8テープを倍速で回すデジタル方式です。普通の三脚ですから、あまり拡大は出来ませんでした。何人かで行ったので、手の空いている人に、皆既中も付近の光景、赤くなった東西の地平線など撮ってもらいました。今回は前、前回と比べて、皆既中それ程暗くならなかったとっております。09年の日食は上海に行こう、仙台から便を出そう、と一同云っております。

これで、'43年2月5日札幌でみた皆既と合わせて8回目ですが、'91年7月のハワイだけ曇られました。今回の晴天で、一番気を良くしたのは、誠報社とツアー社の方々だったと思います。では、宜しく。



コンヤ市のホテル駐車場

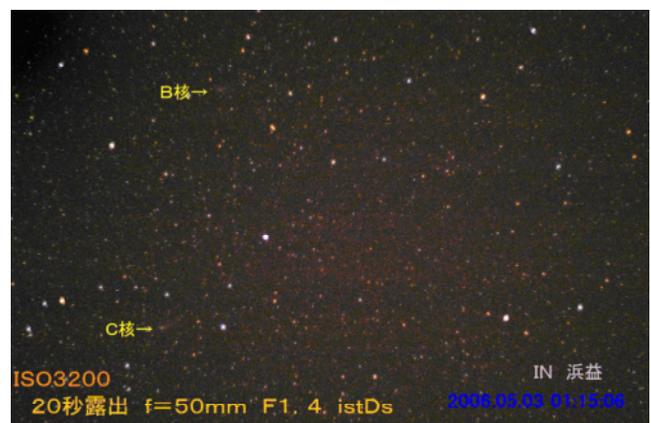
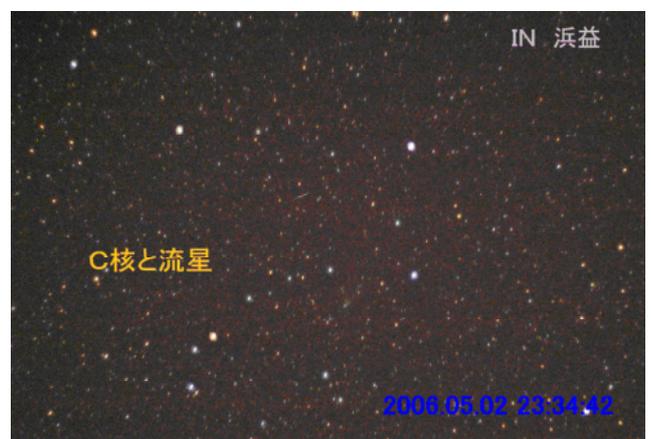
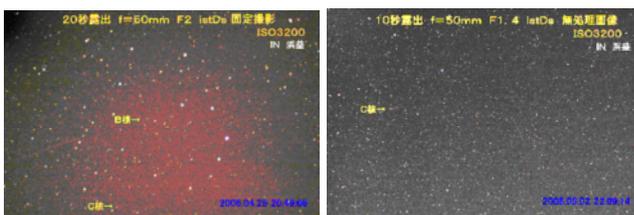
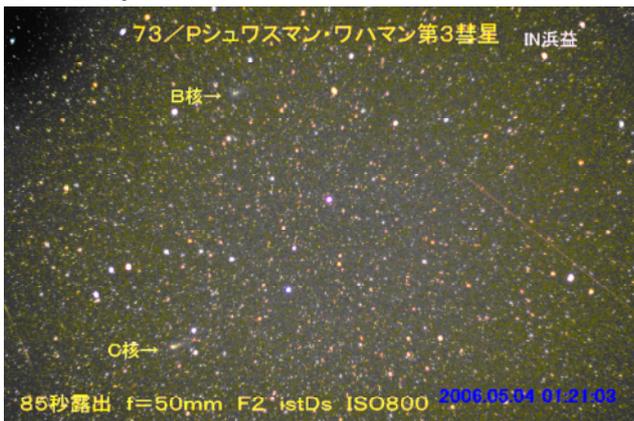
----- Original Message -----

> 参加者は、大場さんが写っていないくても、声が懐かしいと話し合っていました。
近くの同士に指導？していたものですから、近くの声が過大で失礼、ご迷惑おかけしました。それでも、仲間は皆既後のフィルターを失念してしまいました。
> さて、ビデオの一部を生田さんにキャプチャーしていただき、会報に掲載いたします。(添付ファイル)
> 簡単で結構ですから、写真についてコメントをいただきたくお願いいたします。
観測風景は知らない方ばかりですが、雰囲気は出ています。混んでいたわけではありません。今ままで一番ゆったりした観測風景でした。外部の見物人などおりませんでした。

73P / シュワスマン・ワハマン第3彗星 並んで出現

中山 正

4月中頃から、自宅近郊の生振・望来で初見を試みましたが見つからず、4月28日、浜益村まで足をのばしました。なかなか見つからず、とりあえずデジカメで固定撮影をして、画像から探すことにしました。



左が確認の切っ掛けになった写真です。不思議なもので位置が解ると見えるもので、浜益の暗い空ですとC核は肉眼で確認できるようになりました。右側は赤道儀使用で10秒露出した画像です。星がたくさん写りました。4/28, 5/1, 5/2, 5/3は人工衛星や流星が頻繁に出現し、撮影画面を賑わしています。

ニュートン天文ピックアップレポート 5月号(2006)

NEWTON SPECIAL

誰も知らない我が銀河の姿本当の姿を見たことがありますか？現在の知見をもとに銀河の姿をより正確にイラストで見る視点を変えて紹介。可視光で見た実際の画像と比較しながら検証。3Dイラストもあり、より解りやすく解説。現在進められている、銀河系の地図づくりの進捗状況も紹介されています。(中山 正)

シュワスマン・ワハマン第3彗星観測会

柴田健一

標記の観測会を大樹町晩成温泉で行いました。2000年8月12日のペルセウス流星群の観測会以来のイベントです。会員の参加は2名。他はご家族と「澄川星の会」の2名で総勢5名。私は5月2日と3日の2泊。2日夜は良く晴れて、月が沈んでから射手座の銀河が雲のようになって太平洋から昇ってきました。彗星は35×7の双眼鏡で淡く見えました。3日は5人が観測に臨みましたが、雲が出て22時半には撤収。しかし、越後さんは薄雲の間から双眼鏡で見つけ出していました。4日は私一人で観測予定でしたが、天候が全く期待できなくなったので、18時に宿泊をキャンセルして帰ってきました。温泉は、何も無い田舎にひっそりとありますが、全道で18位の人気です。素泊まり3100円。レストランの食事が美味しい。露天風呂はないが浴場のテラスから眺める太平洋が雄大。また、地域の人たちもおおらかで、ゆっくり浸かってきました。その後、月が大きくなりましたが、2枚ほど見られる写真が撮影できました。しかし、肉眼彗星にはならず、5-6日は古潭観測所にて50×7の双眼鏡で淡く確認。11-12日の最接近は満月でしたが旭川において50×7の双眼鏡で「微かに」見えました。



おいがまない
温泉付近の生花苗沼には160種類の野鳥が生息している
写真は白鳥の親子



越後会員とご主人/澄川星の会の鉢呂さんと豊田さん

シュワスマン・ワハマン第3彗星 C核



2006/5/3 1:40~1:44 大樹町晩成

NikonD70+180mm F2.8ED+GPD赤道儀 ISO1600+30sec×8



2006/5/6 0:58~1:01 石狩市古潭観測所

NikonD70+180mm F2.8ED+GPD赤道儀 ISO800+120sec×2



2006/5/12 0:35 旭川市内にて

NikonD70+180mm F2.8ED+GPD赤道儀 ISO800 30sec×2

2006年ムーンライトウォッチング ご協力をお願い

西野 浩

今年も下記のとおり、ムーンライトウォッチングを計画いたしました。会員の皆様のご賛同とご協力を頂き実施いたしますので、よろしくお願ひいたします。

場所：札幌市大通り公園4丁目または5丁目

時間：午後7-9時 ころ

使用機材：20cm反射・15cm屈折・10cm双眼鏡、ビデオカメラによるテレビ画面への映し出し

回	月 日	月 齢	主 な 観 望 対 象
1	5/13(土) 曇天時日曜日へ延期	15.7	月・土星・木星
2	6/4(日)	8.3	月・土星・木星
3	7/8(土) 曇天時日曜日へ延期	12.8	月・土星・木星・七夕星
4	8/12(土) 曇天時日曜日へ延期	18.3	月・木星・七夕星
5	9/9(土) 曇天時日曜日へ延期	16.7	月・天王星・七夕星
6	10/8(日)	16.0	月・天王星

事務局より

札幌発足50周年記念祝賀会

日 時：7月1日(土) 18時30分から

場 所：札幌プリンスホテル(中央区南2条西11丁目 TEL011-241-1111)

一次会：二階 芙蓉城にて 18時30分～20時30分

二次会：28階スカイラウンジにて 20時30分～

会 費：5500円

なお、祝賀会は現会員のみへの案内です。

出欠の連絡は、6月20日までに、「祝賀会実行委員長 中山正」へお願いします。

TEL・FAX：011-741-8830・090-1306-1305、携帯メール：ta_chan@d.vodafone.ne.jp

会報の発行方法を変更

3月号7ページにてお知らせしたとおり、可能な会員に限り、郵送からインターネット閲覧に切り替えます。インターネットで閲覧し、ご自分で印刷される会員は申し出てください。現在、郵送会員は7名、インターネット閲覧会員は11名です。

中央区民センターの使用団体登録

登録により、申し込み手続き・利用料金の支払いが簡素化されました。

中央区民センターの閉館

平成18年10月1日から19年3月31日まで改装工事のため閉館します。

代替会場はこれから探します。推薦する会場がありましたら、事務局までお知らせ下さい。

ムーンライトウォッチング

大通公園の使用について、札幌市緑の管理課に申し込みました。(6回)

なお、参加者会員の駐車料金は、従来とおり会で負担します。

6月例会のお知らせ

6月3日(土) 18時から 中央区民センター C会議室

〒060-0062 札幌市中央区南2条西10丁目 TEL: 011-271-1100 駐車場(無料)

話題 明るくならなかったシュワスマン・ワハマン第三彗星 ほか (柴田健一)



5月例会でトルコ日食の報告をする生田会員

左は中山会員が製作した「大人の科学」の付録、「ニュートンの反射望遠鏡」

編集後記

柴田健一

六年ぶりに宿泊して観望会を実施しました。会員の参加は二人だけでしたが、鉢呂さんや豊田さんは熱心に写真撮影に取り組んでいました。また、曇った後の懇親会では、越後さんのハマボウフウやフキノトウの山菜談義も聞かれました。

一方、この夜は、丁度上空に薄雲が流れてきて僅かしか観望できませんでした。また、深夜にはガスが発生していました。それでも、翌朝は想像したとおり快晴!。一泊で晴れる確率は三十パーセント程度というのが実感です。私の場合は休みが取れたので天候を見ながら観測に出かけたこともあり、五回中三回が写真撮影の機会に恵まれました。

順調に増光との情報でしたが、暗くて肉眼では観測できませんでした。元来彗星とはそんな天体であるからこそ興味が湧きます。先日ポイマンスキー彗星の増光などは反対の現象でした。次の新しい彗星の出現を期待したものです。

日食が終わり、彗星が去って、来月の例会はどのような話題があるのでしょうか。七月一日の五十年記念の祝賀会の提案があると思います。

五十一年目に向けた、いや百年記念に向けた第一歩にしたいものですね。

今月は七ページ立てです。締め切りがありませんがご了承ください。

発行：2006(平成18)年 5月20日 札幌天文同好会 Sapporo Astronomy Club

事務局：〒007-0845 札幌市東区北45条東9丁目2-33 TEL: 011-741-8830

中山 正

編集：柴田健一 印刷：生田 盛 発行部数：10

HP: <http://www2.snowman.ne.jp/~Shibata/>

郵便振替口座：02780-7-31295 名称：札幌天文同好会